

普及啓発の取組状況

・超小型モビリティの貸与式（平成25年9月30日）

NTN株式会社から超小型モビリティ（二人乗りEV）5台を協議会に貸与



・伊勢市環境フェア（平成25年10月13日）

協議会のシンボルマーク等の発表

超小型モビリティ等のEV等の展示・試乗



・充電インフラ説明会（津）（平成25年10月29日）

次世代自動車導入促進事業補助金の説明

自動車メーカー4社の支援策の説明

EV・PHV用充電器整備のためのビジョン（三重県）の説明

おかげさまAction! パネル等展示

・コムスの贈呈式（平成25年10月31日）

レジ袋有料化検討会からの寄付金等により、一人乗りEV「コムス」4台導入



・商店街でのイベント（平成25年11月3日）

商店街（外宮参道、高柳商店街）と明野高校のコラボ事業で、EVを電源に活用
超小型モビリティの展示



・「伊勢楽市」（平成25年11月9、10日）

超小型モビリティ等のEVの展示



- ・みえ環境フェア（平成25年12月1日）
超小型モビリティ等のEV等の展示



- ・お伊勢さんマラソン（平成25年12月7, 8日）
「リーフ」や超小型モビリティ「NTN」にてマラソンを先導



- ・宅配コムスの出発式（平成25年12月7日）
うらのはし商店街の「街の駅」のオープニングに合わせて、宅配コムス（豊田通商）の利用開始



- ・充電器説明会 i n伊勢（平成25年12月19日）
 - 次世代自動車導入促進事業補助金の説明
 - 自動車メーカー4社からの支援策の説明
 - JTB充電器整備事業の説明
 - 充電器設置ガイドブック案の説明
- ・美し国三重市町対抗駅伝（平成26年2月16日予定）
 - 駅伝を超小型モビリティ「NTN」にて先導



- ・伊勢市浜郷地区防災訓練（平成26年2月16日予定）
 - 市公用車EV等の展示や電源活用デモンストレーション

(参考)

小型電気自動車を貸与

NTNが伊勢市などに5台

【伊勢】伊勢市と精密機 社は十月十日以降、市や伊 勢市、津市、四日市、桑名、 志摩、尾鷲、美濃、各団体の 協力を得て、市や伊勢市、津 市、四日市、桑名、志摩、尾 鷲、美濃の公道で実証実験を 始める。R、観光のドライブ利 用などを検討している。

同社は県のモデル事業 「超小型モビリティ」は、国 交省が普及を進めている軽 乗用車の小さい電気自動 車。同社の製品は一人乗り の「コムス」に参画し、その 最高速度は七十五程度、 枠組みの中で一台を二台を 充電した。

【伊勢】神宮式年 遷宮を記念し、伊勢 市内のプロアマの音 楽家を中心に総勢約 百人が出演する市民 オペレッタ「おも ち」が、伊勢市、津 市、四日市、桑名、 志摩、尾鷲、美濃、 各団体の協力を得て、 市や伊勢市、津市、 四日市、桑名、志摩、 尾鷲、美濃の公道で 実証実験を始める。R、 観光のドライブ利用を などを検討している。

同社は県のモデル事業 「超小型モビリティ」は、 国交省が普及を進めてい る軽乗用車の小さい電気 自動車。同社の製品は一 人乗りの「コムス」に参 画し、その最高速度は七 十五程度、枠組みの中 で一、二台を充電した。

公用車に超小型EV

伊勢市が1年間試用

観光利用も検討

伊勢市は、一人乗りで手軽な移動手段となる超小型モビリティ（電気自動車）を10月から公用車として試験的に使用する。車体を開発した機部品製造「NTN」（大阪）等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会を設立。2015年度市が貸与された。市は、観光利用も検討する。

市は昨年、二酸化炭素削減を目指すため、県や旅行会社、市民団体を対象に「電気自動車」等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会を設立。2015年度市が貸与された。市は、観光利用も検討する。

市は昨年、二酸化炭素削減を目指すため、県や旅行会社、市民団体を対象に「電気自動車」等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会を設立。2015年度市が貸与された。市は、観光利用も検討する。

「コムス」4台を贈呈

マイバック 伊勢のEV等協議会へ

【伊勢】伊勢市、自 能距離は五十程度。最高 速度は時速六十。一台の 価格は約八十万円。同協 議会が、同検討会のレジ袋 副会長、八三十一日、同市 の「ええやんか!マイバック (レジ袋有料化) 検討 会(座長・同副会長)か ら、トヨタ車体製一人乗り 電気自動車(EV)「コム ス」四台が贈呈された。

「コムス」は公道を走れる ミニカー扱いの小型EV で、家庭用電源で充電でき、一回の充電での走行可 能距離は五十程度。最高 速度は時速六十。一台の 価格は約八十万円。同協 議会が、同検討会のレジ袋 副会長、八三十一日、同市 の「ええやんか!マイバック (レジ袋有料化) 検討 会(座長・同副会長)か ら、トヨタ車体製一人乗り 電気自動車(EV)「コム ス」四台が贈呈された。

小型EV4台を寄贈

伊勢の市低炭素社会創造協議会

地球温暖化防止に向 け、収益金の一部を環 境活動団体を支援して 掛けている伊勢市内の 事業者団体「ええやん か!マイバック」レジ 袋有料化 検討会は、 寄贈車両はトヨタ 三十一日、市や交通事 業者らが設立した「市 低炭素社会創造協議 会」に小型電気自動車 (EV)四台を寄贈し た。

検討会は二〇一七年 のレジ袋有料化開始以 降、収益金の一部を環 境活動団体を支援して 掛けている伊勢市内の 事業者団体「ええやん か!マイバック」レジ 袋有料化 検討会は、 寄贈車両はトヨタ 三十一日、市や交通事 業者らが設立した「市 低炭素社会創造協議 会」に小型電気自動車 (EV)四台を寄贈し た。



商店街の商品 共同で宅配



伊勢市商店街振興組合が導入した小型電気自動車「コムス」。伊勢市商店街の商店街に導入された。伊勢市商店街振興組合提供

「街の駅」きょう開設

伊勢市商店街振興組合は、商店街の活性化を図るため、小型電気自動車「コムス」を導入し、共同で宅配サービスを行う。この取り組みは、商店街の活性化に大きく貢献する見込みだ。

コムスは、コンパクトで機能的なデザインが特徴で、狭い道路でもスムーズに走行できる。また、充電も比較的簡単で、コストも抑えられる。伊勢市商店街振興組合は、このコムスを導入し、商店街の商品を効率的に配達する計画だ。

この取り組みは、商店街の活性化に大きく貢献する見込みだ。また、環境にも優しいというメリットもある。伊勢市商店街振興組合は、今後もこのような取り組みを積極的に進めたいと考えている。

伊勢の商店街振興組合 商社と連携



宅配用にカーシェアリングをする小型電気自動車「コムス」の伊勢市商店街2号店

小型EV 宅配用に共有

伊勢市商店街振興組合は、商社と連携し、小型電気自動車「コムス」を共有して宅配業務に活用する。この取り組みは、商店街の活性化と環境保護の両方を促進する見込みだ。

コムスは、コンパクトで機能的なデザインが特徴で、狭い道路でもスムーズに走行できる。また、充電も比較的簡単で、コストも抑えられる。伊勢市商店街振興組合は、このコムスを導入し、商店街の商品を効率的に配達する計画だ。

この取り組みは、商店街の活性化に大きく貢献する見込みだ。また、環境にも優しいというメリットもある。伊勢市商店街振興組合は、今後もこのような取り組みを積極的に進めたいと考えている。



清之橋商店街に配備された小型電気自動車「コムス」。伊勢市商店街の街の駅で

電気自動車で商品宅配

伊勢市商店街振興組合は、商店街の商品を効率的に配達するために、小型電気自動車「コムス」を導入した。この取り組みは、商店街の活性化と環境保護の両方を促進する見込みだ。

コムスは、コンパクトで機能的なデザインが特徴で、狭い道路でもスムーズに走行できる。また、充電も比較的簡単で、コストも抑えられる。伊勢市商店街振興組合は、このコムスを導入し、商店街の商品を効率的に配達する計画だ。

この取り組みは、商店街の活性化に大きく貢献する見込みだ。また、環境にも優しいというメリットもある。伊勢市商店街振興組合は、今後もこのような取り組みを積極的に進めたいと考えている。

電気自動車で商品宅配

伊勢の浦之橋商店街振興組合が導入した小型電気自動車「コムス」が、商店街の商品を効率的に配達する。この取り組みは、商店街の活性化と環境保護の両方を促進する見込みだ。

コムスは、コンパクトで機能的なデザインが特徴で、狭い道路でもスムーズに走行できる。また、充電も比較的簡単で、コストも抑えられる。伊勢市商店街振興組合は、このコムスを導入し、商店街の商品を効率的に配達する計画だ。

この取り組みは、商店街の活性化に大きく貢献する見込みだ。また、環境にも優しいというメリットもある。伊勢市商店街振興組合は、今後もこのような取り組みを積極的に進めたいと考えている。

2013年
12月15日号
No.131

「心のふるさと伊勢」

～歩くまち・クリーン自動車のまちを目指して～

おかげさま Action! 実行中!

環境課 ☎5540 協議会シンボルマーク

市では、平成24年12月に「伊勢市地球温暖化防止実行計画」を策定し、市域全体での温室効果ガスの削減を進めています。この実行計画の運輸部門での取り組みの一つとして、県の支援を受けて設立・運営している「電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会」では、行動計画「おかげさまAction!」を定め、協議会の参加者が協力し、伊勢ならではの低炭素社会の創造に向けたさまざまな取り組みを進めています。

協議会や市が実施している主な取り組み

- シンボルマーク、充電施設ピクトグラム(絵文字)の選定
- 電気自動車バスの導入
- 市の公用車への電気自動車導入、充電設備整備
- 超小型モビリティの運行

10月から 超小型モビリティを導入

超小型モビリティ「軽自動車よりコンパクトで、環境性能に優れた1～2人乗り程度の車両」

協議会では、2種類の超小型モビリティ(いずれも電気自動車)を導入し、今年10月から市内での走行を始めました。

トヨタ車体「コムス」を運用

「ええやんか! マイバッグ(レジ袋有料化)検討会」から、レジ袋有料化による収益金の一部を寄付していただき、超小型モビリティ「コムス」を4台導入しました。

この車両は、多くの市民や観光客に見ただけのよう、公益社団法人伊勢市観光協会で活用していただいております。今後、市内観光への活用などを検討していくこととしております。

NTN株貸与車両による実証事業

NTN株式会社から超小型モビリティ5台の無償貸与を受け、一般道での実証事業を開始しました。

この超小型モビリティは、現在は市販されていない車両ですが、運行エリアを限定して試験的に走行しているものです。

現在は市や協議会参加者が業務用車両として活用していますが、観光モデルコースを策定するなど、観光客による利用も検討しています。

コムス